

令和2年 2月10日

公益社団法人 日本山岳・スポーツクライミング協会

会 長 八木原 囿明 殿

〇〇県 山岳連盟（協会）

会 長 世界 太郎 印

※どちらかを選択

『令和元』年度公認(山岳 or スポーツクライミング)コーチ認定申請書

令和元年 5月17日付により委嘱された指導員養成講習会及び検定会を別紙により実施いたしました。

については下記の関係書類を添えて認定を申請いたします。

別 紙	コーチ養成講習会及び検定会実施結果報告書検定会報告書	1 部
別添書類	1. 認定申請者一覧表	1 部
	2. 認定申請者山歴書 or クライミング 履歴書	各1通
	3. 検定会得点表	1 部
	4. 学科問題（模範解答付）	1 部

『令和元』年度(山岳 or 氷・ツラミング)コーチ養成講習会及び検定会実施結果報告書

2019

岳連名 ○○県山岳連盟

主任検定員名 日本 四朗

印

養 成 講 習 会 及 び 検 定 会 の 内 容	無 雪 期 の 登 山 技 術	養成講習検定月日	令和元年10月1日 ~ 令和元年10月2日	
		養成講習検定場所	日立市神峰山~高鈴山、本山キャンプ場周辺	
		検 定 員(資格)	日本四郎 (山岳コーチ2・A級主任検定員平成24年度取得)	
			日本太郎 (山岳コーチ2) 日本二郎 (山岳コーチ1)	
		講 師	日本四郎 (山岳コーチ2) 日本太郎 (山岳コーチ2)	
			日本二郎 (山岳コーチ1)	
	実 施 内 容	検 定	歩行技術、テント泊、生活技術、岩場の通過 (ロープの結び等)	
		講 習	上記に対す知識、基本動作、危急時の対応などの講習および指導法	
	積 雪 期 の 登 山 技 術	養成講習検定月日	令和2年1月22日 ~ 令和2年1月23日	
		養成講習検定場所	栃木県那須 茶臼岳 周辺	
		検 定 員(資格)	日本四郎 (山岳コーチ2・主任検定員平成24年度取得)	
			日本太郎 (山岳コーチ2) 日本五郎 (山岳コーチ2)	
講 師		日本太郎 (山岳コーチ2) 日本五郎 (山岳コーチ2)		
実 施 内 容	検 定	冬山の基礎知識、クランポンなしの雪上歩行、クランポン歩行、滑落停止、耐風姿勢、緊急避難法		
	講 習	上記に対す知識、基本動作、危急事の対応などの講習および指導法		
基 礎 理 論 及 び 学 科	養成講習検定月日	令和元年9月1日 ~ 令和2年1月23日		
	養成講習検定場所	水戸市民会館		
	検 定 員(資格)	日本四郎 (山岳コーチ2・A級主任検定員平成24年度取得)		
		日本太郎 (山岳コーチ2) 日本五郎 (山岳コーチ2)		
	講 師	日本太郎 (山岳コーチ2) 日本五郎 (山岳コーチ2)		
実 施 内 容	検 定	指導員制度、読図、気象、医学、登山計画、生活技術、法律、遭難対策などに関する学科試験		
	講 習	上記項目に自然保護などを加えた基礎理論の講習		
備 考				

養成講習及び検定内容を詳細に記入のこと。

『令和元』年度 (山岳 or 林-ツライミング) コーチ 認定 申請者 一 覧 表

岳連名 〇〇県山岳連盟

NO.	ふりがな	性別	生年月日	所属団体	住 所
	氏 名				
1	サンガク タロウ	男	1972. 1. 5	〇〇山の会	〒123-1234 東京都渋谷区神南1-1-1
	山岳 太郎				
2	サンガク ジロウ	男	1964. 3. 6	〇〇山の会	〒123-1234 東京都渋谷区神南1-1-1
	山岳 二郎				
3	サンガク サブロウ	男	1939. 8. 12	□□山岳会	〒123-1234 東京都渋谷区神南1-1-2
	山岳 三郎				

山 岳 コ ー チ 1 認 定 申 請 者 山 歴 書

氏 名 山岳 太郎 印

	夏 山 (無 雪 期)			冬 山 (積 雪 期)			岳連・山岳会等の役員経歴
	山行月日	山名・コース・ルート	役 務	山行月日	山名・コース・ルート	役 務	
2014年	8/12~16	北アルプス：中房温泉～燕岳～大天井～槍ヶ岳～槍沢～横尾	食糧	3/20~21	八ヶ岳：文三郎尾根～赤岳～地蔵尾根下降	SL	庶務
2015年	8/10~13 8/19	北アルプス：横尾～涸沢～奥穂高岳往復 丹沢水無川本谷遡行	SL	12/30~1/1	南アルプス塩見岳：三伏峠～塩見岳往復	SL	会計
2016年	8/13~16	北アルプス読売新道～赤牛岳～槍ヶ岳縦走～槍沢下山	CL	12/30~1/1	北アルプス五竜岳：遠見尾根～五竜岳往復	CL	会計
2017年	10/4~5 10/19~20	谷川連峰：ナルミズ沢遡行 奥多摩：三峰神社～雲取山～石尾根下山	CL	5/2~5	北アルプス槍ヶ岳：横尾～槍沢～槍ヶ岳往復	CL	指導委員会
2018年	8/12~15	北アルプス：烏帽子岳～穂高岳縦走 ザイテングラート～横尾下山	CL	3/20~21	八ヶ岳：文三郎尾根～赤岳～横岳～赤岳鉱泉	CL	指導委員会

※ 検定会までの夏山（無雪期の登山経験が5年以上）、冬山（11月から5月までの雪山登山経験を3年以上）の経験が判るように記入の事

※ 役務欄には、リーダー経験が3年以上ある事が判るように、L(リーダー)、SL(サブリーダー)などを記入の事

※ 山名・コース・ルート欄には、入山地、コース、下山地が判るように記入の事（約10年以内の山歴）

山 岳 コ ー チ 2 認 定 申 請 者 山 歴 書

氏 名 東洋 太郎 印

	夏 山 (無 雪 期)			冬 山 (積 雪 期)			岳連・山岳会等の役員経歴
	山行月日	山名・コース・ルート	役 務	山行月日	山名・コース・ルート	役 務	
2014年	8/12~15 9/9~10	谷川岳一の倉沢 南稜～6ルゼ～テールリッジ下降 中央稜（登攀終了後、北稜下降）	CL	2/27~28	赤岳 主稜～地蔵尾根下山	SL	装備係
2015年	10/4~5 10/19~20	錫杖岳 前衛フェース左方カンテ	CL	2/11~12	八ヶ岳西壁（赤岳鉱泉BC） ・ じょうご沢～硫黄岳～赤岳鉱泉 ・ 大同心稜～小同心稜クラック～ 地蔵尾根	SL	装備係 運営委員会
2016年	8/13~16 9/5~6	北岳 バットレス第四尾根 ～北岳山頂、草すべり下山	CL	3/18~20	鹿島槍ヶ岳 東尾根～山頂～赤岩尾根	CL	装備係 運営委員会
2017年	8/11~17	剣岳周辺 ・ 八つ峰VI峰Cフェース剣稜会 ルート～八つ峰上部縦走～剣 岳山頂―別山尾根下降	CL	12/29~1/2	槍ガ岳 横尾尾根～槍ヶ岳～中崎尾根～新穂 高	CL	理事長
2018年	8/11~17	剣岳周辺（剣沢BC）長次郎雪渓 ・ チンネ左稜線 ・ VI峰Aフェース 登攀終了後、長次郎雪渓下降	CL	3/24~25	白馬岳 二股～白馬尻～主稜～白馬岳～大雪 渓	CL	理事長

※ 夏山（無雪期の登山経験が5年以上およびルートグレード4級以上の岩場をリードで完登の経験）

※ 冬山（12月から3月までの3000m以上の積雪期登山経験を3年以上）の経験が判るように記入の事

※ 役務欄には、リーダー経験が3年以上ある事が判るように、L(リーダー)、SL(サブリーダー)などを記入の事

※ 山名・コース・ルート欄には、入山地、コース、下山地が判るように記入の事（約10年以内の山歴）

私は、下記のとおり受講条件の5.10以上のリード、指導実績2年以上および20歳以上を満たしています。氏名 日本 太郎 印

【クライミング履歴】※リードは、5.10以上、ボルダリングは、5級以上を3ルート以上記入のこと

年 月	ルート名及び岩場名	形状・内容 *1	グレード	スタイル *2	備考
2015年6月	ABCクライミングジム	○ F・S・C・B	5.10a	○ OS・RP	
2015年7月	小川山 レギュラー	○ F・S・C・B	5.10c	OS・○ RP	
2016年9月	小川山 ブラックアンドホワイト	F・○ S・C・B	5.10c	OS・○ RP	
2017年11月	笠置山 竜虎	F・S・C・○ B	5級	OS・○ RP	
2018年3月	西日本クライミングジム	○ F・S・C・B	5.11a	OS・○ RP	

※ *1-F:フェース、S:スラブ、C:クラック、B:ボルダリング。*2-OS:オンサイト、RP:レッドポイント。

※ ※5年以内の履歴を記入のこと。形状・内容は片寄らず、多様なクライミング技術が判る様な履歴。ルートは認知度の高いものが望ましい。

※ 【競技履歴】 ※必須ではない

年 月	主催	大会名	カテゴリー	成績	備考
2017年5月	習志野市	習志野市民カップ	一般男子	一般男子2位	

※ 【コーチ・監督・指導履歴】 ※人工壁、クライミングジムでの指導実績も記入可能

年	自由表記 例) ○○国体成年男子監督、○○講習会講師 etc
2016年	ABCクライミングジムにて初心者講習会2月~11月
2017年	西日本クライミングジムにて、リードクライミング講習会講師5回

私は、下記のとおり受講条件の5.11以上のリード、指導実績3年以上、リード・懸垂下降を含むマルチピッチ経験および25歳以上を満たしています。

氏名 日本 太郎 印

【クライミング履歴】※リードは5.11以上(3ルート以上)。ボルダリングは4級以上。懸垂下降を含むマルチピッチはグレードを問わず。

年 月	ルート名及び岩場名	形状・内容 *1	グレード	スタイル *2	備考
2015年6月	ABCクライミングジム	○ F・S・C・B・M	5.11a	○ OS・RP	
2015年7月	小川山 水曜日のシンデレラ	F・S・C・B・M	5.11a	OS・RP	
2016年9月	城ヶ崎 ホワイトシャーク	F・S・C・B・M	5.11c	OS・RP	
2016年11月	恵那 ウィッキー	F・S・C・B・M	3級	OS・RP	
2017年3月	西日本クライミングジム	○ F・S・C・B・M	5.11c	OS・RP	
2018年5月	小川山 セレクション	F・S・C・B・M	5.9	○ OS・RP	懸垂下降で下山

*1-F:フェース、S:スラブ、C:クラック、B:ボルダリング、M:マルチピッチ。 *2-OS:オンサイト、RP:レッドポイント。

※5年以内の履歴を記入のこと。形状・内容は片寄らず、多様なクライミング技術が判る様な履歴。ルートは認知度の高いものが望ましい。

【競技履歴】 ※必須ではない

年 月	主催	大会名	カテゴリー	成績	備考
2017年5月	〇〇県山岳連盟	国体選考大会	成年男子	成年男子3位	

【コーチ・監督・指導履歴】 ※人工壁、クライミングジムでの指導実績も記入可能

年	自由表記 例) 〇〇国体成年男子監督、〇〇講習会講師 etc
2015年	ABCクライミングジムにて初心者講習会2月~11月
2016年	国体監督(成年男子)
2017年	〇〇県ジュニア選手コーチ(4月~10月)